

B3企画 クリスマスイベント始まる

みなさん、こんにちは。毎日楽しく元気に過ごしていますか？インフルエンザが流行っているそうなので、気を付けてくださいね。今月五日（水）より、前回のお便りでお知らせしていたクリスマスイベントが始まりました！閲覧室とMMLCでは、クリスマスの飾り付けやクリスマスにちなんだ資料を展示しています。

そして、今回のイベントの目玉といえば『しおりプレゼント』です。学校内にお知らせのポスターとしおりの見本を掲示してありますので、ごらんください！しおりプレゼントは、十二月二十四日（月）までですので、急いでくださいね！用意してあるしおりは、可愛いものばかりなので皆さん気に入っていただけたらと思いますよ！

冬休み中の開館日のご案内

もうじき冬休みですね！冬休み中も図書館を開館します。レポートの作成や資料探しにぜひご利用ください。

日にち 十二月六日（水）、一月七日（月）〜九日（水）
時間 九時〜五時

詳しくは図書館ホームページカレンダーをご覧ください。

B3メンバー募集のお知らせ

あと二ヶ月で秋学期も終了します。そこで、**新しくB3メンバーを募集します！**図書館が好きな方、B3の活動に興味がある方は、ぜひ図書館までお知らせください。皆さんの参加をお待ちしています！

先生方のおススメ本

今回おススメ本を紹介くださった先生は、

文化心理学科

『中沢保生先生』です。



おススメ本

「銀嶺の人」

新田次郎 著

コメント

日本人女性エベレスト初登頂の登山家をモデルに、2人の女性登山家（医師と鎌倉彫作者）を主人公とした小説です。800ページに及ぶ長編ですが、この小説は最後の10ページを読むためにあると断言します。もともと新聞の連載小説であるため、「この続きはまた明日」的に途中各所に盛り上がる場面があり、登山以外では性格も仕事も家庭環境も対照的な二人の女性のライフコースが交錯したり離れたりしながら、クライマックスへとどんどん話が進んでいきます。この作品を読まれる方は、必ず第1ページ目からどうぞ。作者の新田次郎は、『若き数学者のアメリカ』や最近の『国家の品格』で有名になった数学者・藤原雅彦の父でもあり、気象庁にかつて勤務したという自然科学者肌の小説家で、どの作品も綿密な調査と資料収集をもとに書き上げますが、本作品でもヨーロッパアルプスへ取材を行い、臨場感あふれるドキュメントタッチの記述が読んでいて飽きさせません。